

白石市学力向上プロジェクトの取り組み

学校キラリ ニュース

小原小中学校 (小原学園)

「答えのない問い」にも果敢に取り組んでいます！

小原小中学校(小原学園)では、一人一台のタブレットを使った学習や、小規模学級を生かした少人数指導を通して、児童生徒の「学びの質」を高めています。また同時に、学びを支える「非認知能力」にも重点を置いた取組を行っています。その一つに、小・中学部ごとにテーマを決めて、定期的に「探究の対話(p4c)」に取り組んでいます。これは、本市が教育の重点政策として宮城教育大学

と提携、推進している教育活動です。「探究の対話(p4c)」の取り組みを通して、非認知能力である「自分への自信」や「自己肯定感」といった自己効力、そして最後まで友達と協力して「やり抜く力」を身に付けさせています。答えのない問いに対して、児童生徒はさまざまな角度から深く考え、自分なりの意見を発表しています。今後もテーマの設定などを工夫しながら、充実した活動にしていきます。



▲携帯・スマホの学校への持ち込みに関するルールについて、中学部全員で考えました(感染症対策でボールを使用しています)



▲全校児童で、自分の名前由来について話し合いました



▲小原学園の学園歌を作るために、保護者や地域の方々と交えて、小原の良さについて話し合う様子

◎学校管理課 ☎22-1342

福岡中学校 「学プロ」リニューアル！ 「学びタイム」へ

昨年度まで実施していた「学力向上プログラム(通称：学プロ)」を大幅にリニューアルし、学びを下支えする補充学習を「学びタイム」と名付け、基礎・基本の定着を目指しています。「学びタイム」は全部で5本の柱から構成されています。①「放課後学びタイム」(定期考査前に教科ごとに学習の場を設ける)、②「数学学びタイム」(毎日放課後5分間の帯活動。学年担当教員が全員入り、計算力アップに特化したプリントに取り組

む)、③「入試直前！ 3年学びタイム」(「数学学びタイム」の補充指導と、既習の英単語と文法の総復習)、④「自主学びタイム」(家庭学習の総称。学年により内容は異なる)、⑤「夏休み学びタイム」(本年度は夏休み短縮のため中止)

今、福岡中学校ではどの学級も大変落ち着いた雰囲気です。授業に取り組んでおり、生徒たちの意欲に応えたいという思いで「学びタイム」を行っています。



④「数学学びタイム」の様子 ⑤廊下に準備している補充プリントは自由に持っていくことができます



④

古文書から広がる世界

昨年、市民有志や研究者が市内の古文書を調査・研究した成果が相次いで刊行されました。これらの図書は、執筆者の皆さまより市図書館に寄贈いただいています。郷土資料室にて貸出・閲覧できますので、ぜひお手に取ってご覧ください(紹介は刊行順)。

◎生涯学習課 ☎22-1343

渡辺家文書 道中記

渡部甚蔵 著、渡辺信男 解説・発行

「道中記」は、天保10年(1839年)7月22日にお伊勢参りに旅立った渡部甚蔵ほか4人が白石に到着するまでの104日間の記録を、1冊の本にまとめ上げたものです。道中に訪れた名所がどんな様子だったか、どこの宿に泊まり、泊賃はいくらであったかなど、旅行者の視点から記録されています。そのほか、たくさんの方々よりいただいた餞別の品物や、旅先から家族にあてた手紙なども収録され、当時の情景が生き生きと目に浮かびます。

この「道中記」などを含む「渡辺家文書」は、現在も調査が続いています。



新版 片倉家中「旧小関家」文書

片倉家中小関家文書調査会(立田基生代表)編、小関洋 発行

本書は、武家屋敷で知られた「小関家」に受け継がれてきた古文書を解読し、その内容をまとめたものです。小関家の家系や知行宛行状・水牒(※)、武芸に関する記録など、多様な内容が取り上げられています。これらの記録を通して、片倉家中の高級武士の生活の様子や江戸時代から明治にかけての社会の一端を窺い知ることができます。また、明治時代の縁組の挨拶状などからは、婚姻に至る過程が見えてきます。

※知行宛行状…片倉家の当主から小関家に与えられた土地(俸禄)を記した文書。水牒…水帳。検地帳(土地台帳)のこと。



東北アジア研究センター報告第25号

近世東北の温泉史料 — 鎌先温泉一條家文書を読む —

荒武賢一郎 編著、東北大学東北アジア研究センター 発行

開湯が15世紀まで遡る鎌先温泉。白石市歴史文化アドバイザーの荒武賢一郎先生が中心となり、一條旅館に伝来した古文書の調査が2017年から進められてきました。本書では、一條家の系譜や家族と奉公人の構成、仙台藩・片倉家との関係、温泉に関わる人たちのやり取りなど、温泉経営を通じて当時の様子を多角的な視点から見る事ができます。また、文政2年(1819年)に白石城が焼失した事件に関する記録もあり、大変貴重です。



古文書を自宅などで保管する際の取り扱いなど、ご相談がある方はご連絡ください。